

助成受給団体名	ふりがな にしちよういっく 西町一区
事業の名称	西町一区防犯灯LED化推進事業
実施期間	平成 27 年 8 月 1 日～同 27 年 10 月 1 日
実施した事業の内容	<p>西町一区は、小名浜地区の中心市街地に位置し、商店街と住宅地が混在している地域であります。当該地区は、利便性の良さから、2011年震災以降、集合住宅(アパート等)の整備が進み、原発事故により避難を強いられている相双地区の住民が、多く定住している地域でもあり、とりわけ、小学生の児童を持つ若い世代を中心に人口が増加傾向で推移しています。このような中、当該地区の防犯灯64灯は、昭和に整備されたものが多く、射光が弱く、夕暮れ時には地区住民が組織する見守り隊が児童の下校を見守るなど、安全・安心な通学に支障をきたしている状況にあります。このため、一刻も早く通学路の防犯灯をLED化し、射光を強化することで、今後児童が当地区で安全・安心して暮らせる環境を整えました。</p>
事業の成果	<p>今回貴事業により、児童が利用する通学路の防犯灯を14灯をLED化し、安全・安心な通学路の確保に努めたところであり、保護者などで組織する見守り隊の皆さんからも射光が強まり、遠くからでも児童等が確認できるなどの感想が得られております。また、防犯灯の電力使用量が大幅に低減するなど、区の財政負担も軽減され、他の安全活動に充当できるようになっております。今回の事業により地域皆さまが児童等の安全・安心できる活動は地域が率先して行うことであるとの意識の高揚が図れました。</p>
今後の課題	<p>西町一区の防犯灯は、64灯あり今回貴事業で14灯を明るいLED化をしたものの、地区の通学路にはまだまだ古い防犯灯があり、明るい通学路を確保するため一刻も早くLED化に努めたいと考えております。</p>

